

ntt.com



G Suite メールデータ移行(外部POP) 利用設定マニュアル

Ver 1.0

Transform your business, transcend expectations with our technologically advanced solutions.

Copyright © NTT Communications Corporation. All rights reserved.

版	日付	内容
1.0	2019/1/15	新規作成

本マニュアルのG Suiteの画面や手順は実際のもとは異なる場合がございます。その場合はGmailヘルプの手順で設定ください。

1. メールデータ移行(外部POP)方法
2. 移行設定の削除方法

1. メールデータ移行(外部POP)方法



移行元メールサーバから受信箱(INBOX)のメールをGmailにインポートします。

参考URL

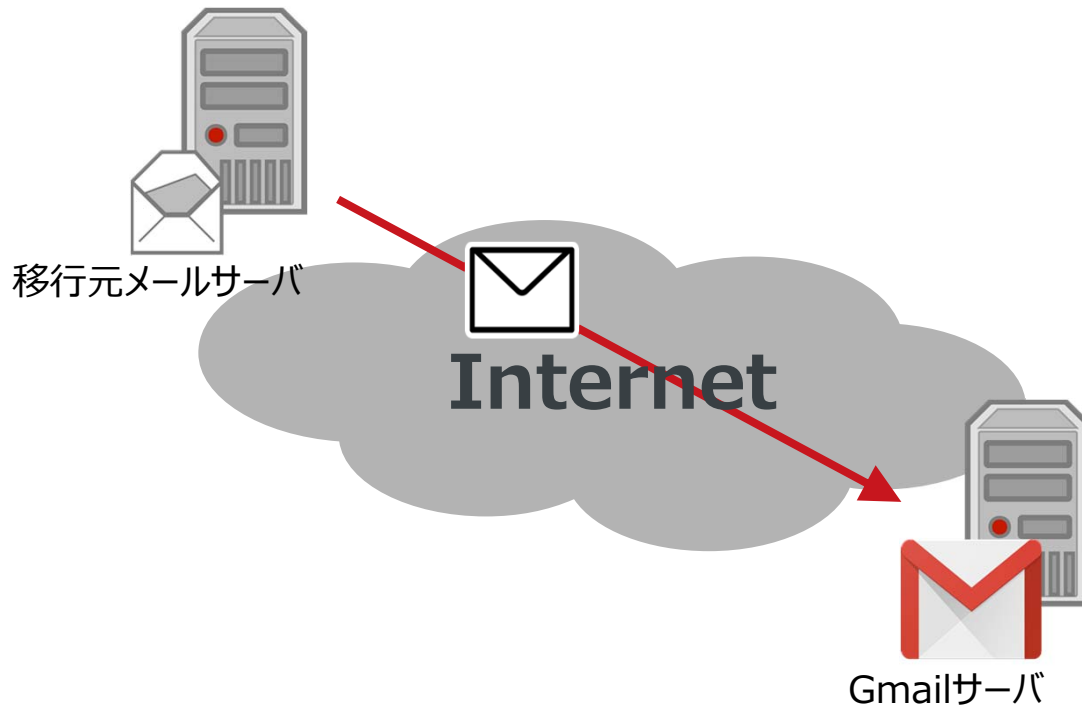
<https://support.google.com/mail/answer/21289?hl=ja&co=GENIE.Platform%3DDesktop&oco=1>

尚、下記について、ご注意ください・

- ・サブフォルダのメールは移行できません。必要なメールデータは受信箱(INBOX)に移動してください。
- ・容量や通数により、メール移行が完了するまで数日かかる場合がございます。
- ・インポートはバックグラウンド処理のためログアウトしても継続されます。
- ・G Suiteにメールを移行する際に、迷惑メールチェックやウイルスチェックが機能しメールが迷惑判定されたり、削除されたりする場合がございます。
- ・同じメールが複数あった場合は、1通にまとめられて移行されます。
- ・上記理由により、移行元と移行先で通数が一致しない場合がございます。
- ・全てのメールを完全に移行できる保証はございません。

1. メールデータ移行(外部POP)方法

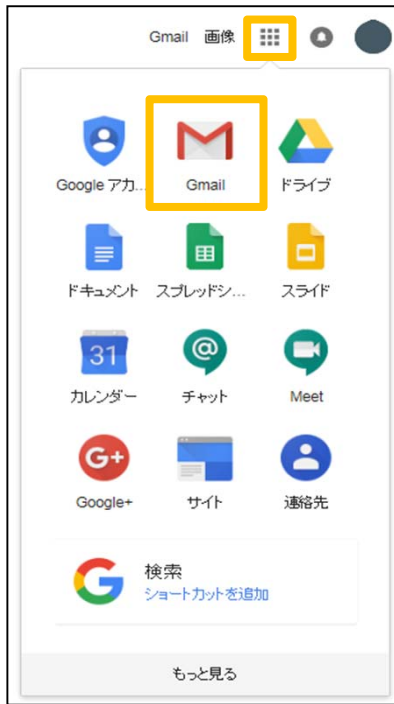
■ 外部POPイメージ



Gmailサーバがインターネット経由で直接移行元メールサーバにPOPS (995) 接続し、受信箱(INBOX)のメールをGmailにインポートします。
※サブフォルダのメールはインポートされません。

1. メールデータ移行(外部POP)方法

1. 個人アカウントでG Suiteにログインして、メニューから[Gmail]をクリックする。



2. Gmailの画面の右上の歯車アイコンをクリックし、「設定」を選択する。



1. メールデータ移行(外部POP)方法



3. 設定で「アカウントとインポート」をクリックし、「メッセージと連絡先のインポート」をクリックする。

設定

全般 ラベル 受信トレイ **アカウントとインポート** フィルタとブロック中のアドレス メール転送と POP/IMAP

テーマ

アカウント設定を変更: [Google アカウントの設定](#)
パスワードやセキュリティのオプションを変更したり、他の Google サービスに
Yahoo!、Hotmail、AOL、その他のウェブメールや POP アカウントからインポー

メッセージと連絡先のインポート: **メッセージと連絡先のインポート**
[詳細](#)

名前:
([×](#)
ールを使用して他のメール アドレスから [他のメール アドレスを追加](#)
ールを送信します)
[詳細](#)

他のアカウントでメールを確認: [メール アカウントを追加する](#)
[詳細](#)

容量を追加する: 0.01 GB を使用中です。
Google Checkout (英語版) で [追加の保存容量を購入します](#)

4. 受信メールをインポートしたいメールアドレスを入力し、「続行」をクリックする。

手順 1: 他のメール アカウントにログインする

どのアカウントからインポートしますか？

例: name@example.com

続行

キャンセル

メールアドレス：
移行元のメールアドレスを
記入ください。

1. メールデータ移行(外部POP)方法



13. 下記項目を入力し、[続行]をクリックする。

手順 1: 他のメール アカウントにログインする

メールアドレス のパスワードを入力:

パスワード

パスワードは安全に保管され、メッセージのインポートが完了すると削除されます。

NTTコミュニケーションズ株式会社 メール は POP サーバーを確認できませんでした。POP サーバーの情報を入力してください。

POP ユーザー名:

ユーザー名 (メールアドレス)

POP サーバー:

POPサーバー名

ポート: 995 ▼

☒ SSL を使用する

続行

キャンセル

パスワード :
インポート元のメールアドレスのパスワード

POPユーザー名 :
インポート元のユーザー名
(Enterprise Mailのメールアドレス)

POPサーバー :
インポート元のPOPサーバー情報とポート番号
(Enterprise Mailの
POPサーバー :
mail01.bizmail2.com
ポート : 995
SSLを使用するにチェック)

14. [メールをインポート]、[受信したメッセージのコピーをサーバーに残す]をチェックし、[インポートしたすべてのメッセージにラベルを付ける]は任意でチェックし、[インポート開始]をクリックする。

ステップ 2: インポートのオプション設定

メールアドレス のインポート オプションを選択:

☒ メールをインポート

☒ 受信したメッセージのコピーをサーバーに残す

☐ メッセージを受信トレイに保存せずにアーカイブする

☒ インポートしたすべてのメッセージにラベルを付ける: メールアドレス

このアカウントは によって管理されています。管理者は、あなたがインポートするすべてのメールや連絡先にアクセスできます。 [詳細](#)

インポート開始

キャンセル

インポートしたメールにラベルを付与することができます。必要に応じて、任意の名称を入力ください。

1. メールデータ移行(外部POP)方法



15. [OK]をクリックするとメールがGmailにインポートされます。

ステップ 3: 完了

メッセージをインポートしています。

インポートしたメッセージが表示されるようになるまで数時間（最大 2 日）かかることがあります。

このウィンドウを閉じてメールの使用を続けたり、ログアウトしてブラウザを閉じたりしても、メールや連絡先のインポートはバックグラウンドで続行されます。インポートの進行状況は、[設定] > [アカウントとインポート] で確認できます。

OK

2. 移行設定の削除方法



メールの移行作業が終わりましたら、外部POPの設定を削除してください。

2. 移行設定の削除方法

1. Gmailの画面の右上の歯車アイコンをクリックし、「設定」を選択する。



2. 「アカウント」タブ、もしくは、「アカウントとインポート」タブを選択し、「他のアカウントでメールを確認」の「epm_ご自身のメールアドレス」の「削除」をクリックしてください。

全般	ラベル	受信トレイ	アカウント	フィルタとブロック中のアドレス	メール転送と POP/IMAP	アドオン	チャット	Labs	オフライン	テーマ
アカウント設定を変更: Google アカウントの設定 パスワードやセキュリティのオプションを変更したり、他の Google サービスにアクセスしたりできます。										
名前:		ユーザ 1 <user1@syndicate.com>						情報を編集		
(NTTコミュニケーションズ メールを使用して他のメール アドレスからメールを送信します)		他のメール アドレスを追加								
詳細										
他のアカウントでメールを確認:		epm_user1@syndicate.com (POP3)						情報を編集		削除
詳細		前回のメール チェック: 0分前 履歴を表示 メールを今すぐ確認する								
		メール アカウントを追加する								

2. 移行設定の削除方法

3. 下記が表示されたら「OK」をクリックしてください。

